

「森のようちえん
多可こころね」のよ
うな取組みが丹波市で
も実現できると
いいな。



里山保育に取り組む丹波ちびっこおさんぽ会
「くりぼう会」のみなさん（丹波の森公苑にて）

農業を後継ぎする
にあたって新規分野に
挑戦することも多いの
で、そうした挑戦を
支援しては。



認定農業者会のみなさん（総会にて）

医療や福祉は
雇用の創出につなが
る、丹波市のこれか
らの成長産業では
ないでしょうか。



丹波医療再生ネットワークのみなさん
(毎月開催の医療講座「ざわざわカレッジ」にて)

わたしたちも、丹波市に期待しています！



住みたいまち、
選ばれるまちの
実現に向けて...

いま、丹波市がめざすもの

ボク、香港
デビューするか
もしれへんねん

えっ?!
WAKU-DOKI
キャンペーン
で???



平成29年度 丹波市主要事業の予算を一挙掲載！
解剖ガイド

徹底解説
ついにシティブロモーションが始動！
予算審議をめぐる真実とは…。「事件」の裏側に
※事件：議会で提出されるすべての議案

平成29年度丹波市主要事業の予算を一字指し
徹底解剖ガイド
「事件」の裏側に
CON

CONTENTS

予算を議会が厳しくチェック！	2
「くらしの目線」で予算をみました	4
市の緊急支援策と市民のチカラ	8
廃校施設の利活用は？	10
議案の審議結果	11
17人の議員が一般質問	12
議会報告会・意見交換会を開催します	18

発行：兵庫県丹波市議会
編集：議会報編集委員会
〒669-3692 兵庫県丹波市
氷上町成松字甲賀1番地
TEL 0795-82-1472
FAX 0795-82-1523
E-mail : gikai@city.tamba.lg.jp

議長	太田喜一郎
議会編輯集委員会	
委員長	小橋 昭彦
副委員長	大西ひろ美
委員	渡辺 秀幸
委員	大嶋 恵子
委員	広田まゆみ
委員	西脇 秀隆

今後、より親しまれる「議会だより」をめざして取り組みますので、お気軽にご意見をお寄せください。また、5月には議会報告会も開催されますので、ぜひお揃いでお越しください。

〔発行責任者〕
議長 太田喜一郎

3月定例会では、平成29年度予算を慎重に審議しました。その様子を特集で紹介していますので、市民のみなさまにも「わくわくドキドキ」して読んでいただけるとうれしいです。

桜の花が美しい季節になりました。新しいランドセルを背負った姿を見ると、思わず笑顔になりますね。

あとかき

今回は、新年度予算ができるまでの状況をお伝えします♪

議会が厳しくチェック！

第90回3月定例会が、2月24日から3月27日まで32日間の会期で開催されました。谷口市政にとって初めてとなる予算案が上

程され、議長を除く議員全員による予算特別委員会（前川豊市委員長）を設置して、4日間わたって集中的に審査を行いました。

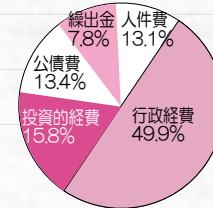
丹波さん家の家計簿でチェック



支出（使うお金）**31万8千円**

	項目	説明	金額
義務的経費	食費	給料などの「職員人件費」	4万1千円
	医療費	保育所の運営費、福祉医療費などの「扶助費」	4万円
	ローン返済	「公債費」	4万2千円
投資的経費	家の増改築費	こども園・小中学校・道路整備などの「普通建設事業費」や「災害復旧事業費」	5万円
その他	光熱水費など雑費	消耗品や光熱費等の「物件費」	4万7千円
	車や家具の修理代	市が管理する道路や施設の「維持補修費」	5千円
	子どもへの仕送り	国民健康保険、介護保険など特別会計への「繰出金」	2万4千円
	子夫婦への援助	こども園や柏原赤十字病院などへの「補助金」、水道事業会計への「繰出金」など	5万9千円
	貯金	積立金など「基金」	5千円

※千円未満切り捨てのため合計額は一致しません



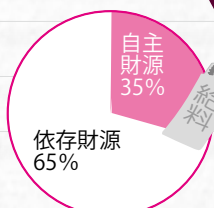
性質別グラフ

人件費や投資的経費など、予算をどんなものに使うのか性質別で分けています。



収入（入るお金）**31万8千円**

	項目	説明	金額
自主財源	給料	市民税、固定資産税など市税	6万2千円
	パート収入	施設使用料や各種手数料、寄附金、分担金、負担金、諸収入	2万円
	貯金の引出し	貯金を取り崩したお金	2万9千円
依存財源	親からの仕送り	国県から交付される使い道の決められたお金（国県支出金）	4万7千円
		一定水準の行政サービスのため国から交付されるお金（地方交付税）や各種交付金	11万4千円
	家の改築ローンの借入れ	複数年にわたる大きな施設整備のために国や金融機関などから借りるお金（市債）	4万4千円



自立できているかな？

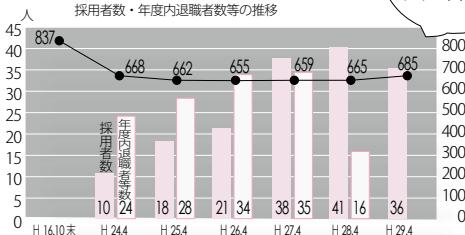
自主財源とは、市が自主的に収入できる財源のことをいいます。家計簿で言うと、給料（市税）や貯金の引出しなどがこれにあたります。今は、仕送り（国や県から交付されるお金）に頼っている状況です。

1 人件費は50億2,174万円

職員適正化計画に基づき、合併時837人だった職員が685名まで削減されています（前年対比20人増）。この人数には、新設された理事（特別職）と保育士の任期付職員計20人が含まれています。職員の定数減により市民サービスが行き届かなくなるのを防ぐため、事務の効率化、組織の見直し、民間のノウハウを活用したサービスの向上などに努めています。

H 294 は任期付職員 20人を含む数

（参考）常勤一般職員数の推移



※県からの派遣については、増減した場合のみ採用者数、年度内退職者数に含む。
※H 274 の採用者数には、県から看護専門学校への9名の派遣を含む。
※H 284 の年度内退職者数及びH 294 の採用者数は見込数。

2 各会計別の予算額は？

会計	予算額	前年度比
一般会計	382億円	-2.8
議会費	2億1,622万円	-1.5
総務費	43億6,796万円	-4.4
民生費	114億3,802万円	14.8
衛生費	46億6,690万円	12.4
労働費	5,187万円	16.9
農林水産業費	26億6,338万円	-13.3
商工費	11億2,770万円	-11.9
土木費	40億1,230万円	-8.4
消防費	12億1,418万円	5.0
教育費	31億1,957万円	-36.7
災害復旧費	1億6,154万円	-65.2
公債費	51億3,030万円	1.7
予備費	3,000万円	0.0
特別会計	174億5,750万円	-
合計	556億5,750万円	-

※金額はすべて1万円未満切り捨てのため、合計額等は一致しません。

※特別会計は、特定の事業を行うために一般会計とは別に処理する会計で、国民健康保険（事業勘定・直診勘定）、介護保険（保険事業勘定・サービス事業勘定）、後期高齢者医療、訪問看護ステーション、地方卸売市場、駐車場、看護専門学校、農業共済があります。水道事業、下水道事業会計は公営企業会計のため上記の金額には計上していません。

次のページからは、くらしの目線でチェックした、主要事業に関する主な質疑について掲載しています。

住みたいまち、選ばれ るまちの実現に向けて

平成29年度一般会計予算

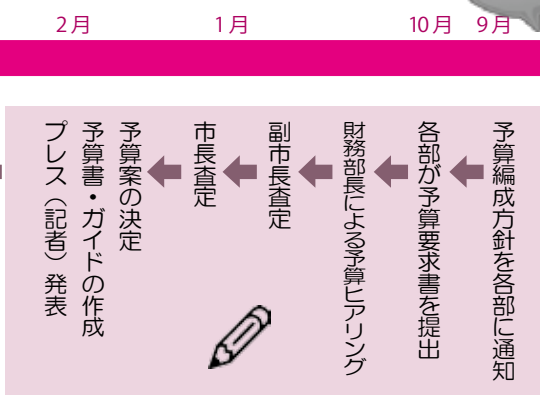
総額 **382億円**
前年度比△11億円

新年度予算
可決

予算案に関する審議・審査と採決



予算案の編成



新年度予算案の作成がスタート！

予算ができるまで



平成29年度丹波市
予算ガイドはこちら→
（丹波市ホームページ）





丹波市のPR(シティプロモーション)は？

市民のみなさんとともに進める市民運動として展開されます

谷口市政の目玉政策です。市の提案通り「ワクワク・ドキドキ」する内容になるか、しっかりと見守っていきます。



新規 シティプロモーションの推進

平成31年度の「丹波元年」に向けて、シティプロモーションが推進されます。

〔事業費：1,105万円〕

問 委託費1000万円の使い道は。

答 およそ10のプロジェクトを公募する計画です。

問 予算が細分化され最大限の効果が発揮できないのではないかと。

答 等分するのではなく、事業内容に応じた予算を配分し、有効活用を図ります。

新規 市プロフィール紹介冊子制作〔事業費：200万円〕

フルカラー 12ページ 2,000部

新規 柏原支所の観光拠点整備に向けた検討

柏原支所のあり方を含めた観光拠点の整備方針を考える懇話会が設置されます。

〔事業費：113万円〕



趣ある柏原支所

問 支所機能を維持するとは。

答 支所の業務を行う場所を変更することも視野に入れています。

問 丹波市の総合戦略で、観光拠点に定住促進センター(仮)を入れるとしているが、検討前なのに拙速ではないか。

答 もともと移住相談窓口を柏原で提供する検討をした経緯もあり、この方針は維持したい。

WAKU-DOKI ☆ WAKU-DOKI ☆ WAKU-DOKI ☆ WAKU-DOKI ☆

平成29年度の重点施策

- 1 シティプロモーションの総合的推進
- 2 活力ある産業の振興
- 3 女性・若者が活躍できる社会の実現
- 4 安全安心な暮らしづくりの推進
- 5 丹(まごころ)の合併の実現

平成29年度の予算編成

(参考)

2019年「丹波市元年」

WAKU-DOKI

ワクワク・ドキドキ
キャンペーンのまち

2018年

2017年

シティプロモーション始動・加速

丹波市



予算編成にあたっては、谷口市長の施政方針にもあったように、2019年の「丹波市元年」に向けてシティプロモーションを始動し、総合計画や丹(まごころ)の里創生総合戦略などの事業の「見える化」をさらに加速化させる取組みが行われます。ほかにも、新たな丹波市の創造に向け、「ワクワク・ドキドキ」するようさまざまな仕掛けが展開されます。

ギインの論点

予算特別委員会等での
Q & A

今年度もさまざまな事業が市から提案されました。予算特別委員会では、これらの事業にかかる予算(案)が、市民にとって必要なものなのか、予算の配分は適当なのかなど、質疑を交えながら慎重に審査しました。

「くらしの目線」で予算をみました



子ども・子育て支援は十分？

安心して子育てできる教育環境を整えます

新規 保育教諭等の給与を引き上げ

保育人材の確保のため、民間の保育士等の平均給与を月額3万円引き上げるための支援が行われます。

〔事業費：9,100万円〕

民間の正規保育士・保育教諭約200名の平均給与を月額約3万円引き上げるための支援として、市内で保育所・認定こども園を運営する社会福祉法人に対し補助されます。

新規 小・中学校普通教室などへの空調設備導入の調査

授業に集中できる環境整備に向け、小・中学校の普通教室などにクーラーを設置するための調査※が行われます。

〔事業費：753万円〕

※調査内容：設置教室・熱源方式など



いよいよ！

全国初★

問 非正規の保育士への処遇改善も行うべきではないですか。

答 今後、非正規の方のベースアップにもつながるよう、運営法人とも情報交換し促していきたいと考えています。

保育教諭等の給与については、他の自治体に負けない制度が導入されます。これが保育環境の改善につながるよう、期待したいですね。



教室へのエアコンの導入については、これまで一般質問などでも取り上げてきました。実現に向けて動き出すことを評価します。



いよいよ！

新規 看護専門学校の施設を移転・建替え

看護学生が最新の学習環境で学べるよう、看護専門学校と寄宿舎が整備されます。

〔事業費：4億7,355万円〕

問 寄宿舎はどうしますか。

答 ワンルーム的なものを考えています。今後、定員や間取りなどの詳細を決定し、建設工事に着手します。

新規 地域医療の拠点となる総合的な施設を整備

丹波市地域医療総合支援センター(仮称)の建設工事ははじまります。〔事業費：6億9,181万円〕

問 どのような施設になりますか。

答 保健・福祉・医療・介護の拠点となる施設で、診療所や健診センター機能も備えます。施設の建設と合わせて、新病院等への東側進入路の建設工事に着手します。



医療体制は充実してるかな？

新病院に隣接し丹波市地域医療総合支援センター(仮称)と市立看護専門学校が整備されます

既存 ICT ネットワークを活用した予防接種

利用者は予防接種の時期を知らせるメールを受け取ることができます。

〔事業費：2億141万円〕

問 対象は。

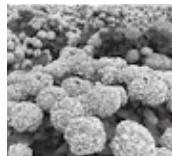
ICカード配布予定数：35,000枚(年間)

答 0歳から中学3年生と65歳以上の高齢者を対象に実施されます。利用者は、カードによりこれまでの予防接種の履歴がわかるとともに、登録することで予防接種の通知をメールで受けることができます。

全国初★

子どもが小さいうちは予防接種が多くて、親でも混乱します。子育て支援策としても、とても有効だと評価しています。





災害からの復興は？

いよいよ復興飛躍期！復興エンジンを加速します

平成26年8月の豪雨災害からの復興事業、ハード的な復旧は随分進みましたが、今後も本当の復興に向けて市民の声を反映してまいります。



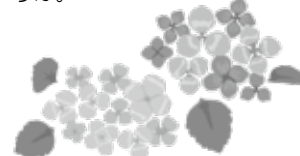
新規 アジサイによる復興まちづくり協働事業

民間提案の「アジサイ栽培による農の再生プロジェクト」が市内全域に広がります。

〔事業費：1,000万円〕

ゆめアジサイの栽培に取り組む団体（3戸以上の農家）に、初期投資に係る費用の一部が支援されます。

問 農作物としての収益性の比較など、十分な調査をした上で予算化していますか。



答 もともと復興モデルを市内の地域活性につなげる計画でした。ゆめアジサイは、1反あたり75万円程度で収益性が高く、将来特産物になる可能性もあり、農業振興にもつながると考えています。

新規 復興砂防公園の整備

土砂災害の継承と発信、防災学習の拠点として、前山地区に復興砂防公園が整備されます。

〔事業費：5,000万円〕

問 どのようなものですか。



答 甚大な被害に遭った前山地区を「砂防防災フロンティアエリア（仮称）」と位置づけ、特に土砂災害が大きかった寺奥谷川に県内最大級の砂防えん堤が建設されていることから、復興砂防公園を併設するものです。

新規 丹波市豪雨災害復旧記念式典

〔事業費：100万円〕

「議員の視点」で新年度予算をピックアップしてみました★



その他

奨学金返還への補助やコンビニ交付など、市民にとってうれしいサービスがたくさんはじまります。

新規 福祉人材の確保のため奨学金の返還を支援

福祉関係の資格を有する人が、卒業後丹波市に居住し市内の社会福祉法人等に勤務した場合、奨学金の返還額の一部が補助されます。

〔事業費：320万円〕

問 対象となる資格と補助額は。



答 保育士および幼稚園教諭、社会福祉士、介護福祉士、看護師、准看護師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、精神保健福祉士です。補助額は、申請年度内に返還した額で、上限10万円です。また、加算金制度※もあります。

新規 たんば市民プラザ（仮称）概要設計

〔事業費：300万円〕

新規 自治協議会交流発表会の実施

〔事業費：30万円〕

青垣地域の廃校活用や福祉人材の確保など、市が抱える課題は数多くあります。



新規 コンビニで住民票や印鑑証明などが発行できます

マイナンバーカードにより、コンビニエンスストアで住民票の写しや印鑑登録証明書、課税証明書などの発行を受けることができます。

〔事業費：1,738万円〕

問 プライバシーの保護は大丈夫ですか。



答 すでに稼働実績のあるシステムであり、不安はありません。コンビニで発行できれば、全国どこでも利用できるなど利便性が高まります。

新規 廃校施設の効果的な利活用の検討

※詳細は10ページに掲載。〔事業費：174万円〕



女性の活躍を応援

女性のチカラを地域や職場で活かすための取組み、はじまります

市議会も女性議員が増えました。女性が活躍しやすい市政に向けて、しっかりチェックしていきたいと思います。



新規 福祉関係の女性有資格者の人材バンク

出産・子育て・介護などの事情で離職している女性が、福祉の現場で資格を活かし活躍するための人材バンクをつくり就労支援が行われます。

〔事業費：100万円〕

問 人材バンクではどんな支援が受けられますか。



答 職業紹介や就労の支援のほか、人材バンクを通じて市内の社会福祉法人等に就職が決定した時には、就労準備金として受講費や被服費などが補助されます。

問 補助額は？



答 市外からの転入者には、引越費用等上限10万円を、市内在住者には、再講習の受講費および被服等の準備費用として上限5万円を予定しています。

新規 たんば女性応援フォーラム（仮称）の開催

女性自らが企画・運営する実行委員会を立ち上げ、さまざまな分野で活躍する女性に参加するフォーラムが開催されます。

〔事業費：67万円〕

新規 女性の活躍をハード・ソフト両面で推進

職場における女性の活躍を推進する中小企業等に支援されます。〔事業費：1,000万円〕

社内制度の改善などに関する協定を市と結ぶことにより、既存の「設備投資支援事業補助金（補助率1/10、限度額30万円）」の補助率・限度額が2倍に優遇されます。

問 設備投資以外での支援もあるのでしょうか？

答 社内制度や雇用環境の改善、社内啓発等の経費の一部を補助します（補助率1/2、上限額15万円）。



農林業の元気策は？

農業の担い手育成と、森林の整備・保全・利用促進など多方面から支援します

丹波市が元気になるには、農業の活性化は欠かせません。また、市の面積の70%を占める山林への対策も気になりますね。



新規 「農の学校」の設置

農業の担い手育成のため、新規就農をめざす人の研修施設の開設（平成31年度）に向け、設置場所の選定などがはじまります。

〔事業費：420万円〕

問 丹波市といえば有機農業が盛んですが、農の学校でも取り組めますか。

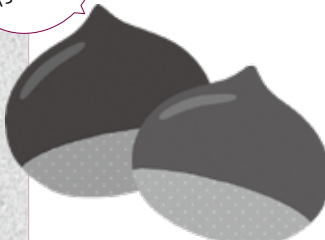
答 「有機農業を学ぶことができる施設」ということを第一に考えます。

新規 丹波市産農産物の海外進出に向けた需要調査

ブランド力を持つ丹波市産農産物の海外進出に向け、生産体制づくりのための需要調査が香港で行われます。

〔事業費：30万円〕

香港行くかも。



新規 森林整備や林業の振興に係る各種補助支援

森林の保全活動や丹波産木材の利用促進などに取り組む団体等に支援されます。

〔事業費：3,068万円〕

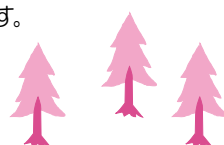
問 どのような支援がありますか。



答 木質バイオマス燃料に利用するための間伐材買取補助や丹波マツタケ復活整備事業補助、地元産材利用促進事業補助、地域の森林づくり活動支援事業補助、林業団体支援事業など、さまざまな施策で支援されます。

新規 有機農業フォーラム

〔事業費：134万円〕



Pick-up! 定例会①

1 災害対策本部を設置しなかったのはなぜ？

答 大雪による交通障害が市民生活に影響を与えましたが、市地域防災計画の「風水害等の配備基準」に基づき、「警報は発表されているが、家屋倒壊や人的被害の恐れはない」との判断から、警戒本部は設置しませんでした。今後は、警報時には連絡員待機を行い、状況に応じて警戒本部を設置します。

3 ビニールハウスなどの農業施設もたくさん被害を受けたけど、補助はあるの？

答 今回の大雪による被害を受け、緊急対策として「雪害施設復旧事業補助金」を新たに設置し、追加補正1億500万円が可決されました。一定の条件のもとご利用いただけますが、申請時に被害状況の写真や領収書等の提出が必要です。

問 農業振興課（春日庁舎内）TEL 74-1465

2 ギモン 除雪は十分されていたの？

答 除雪の基準は、車道部で10cm以上、歩道部で15cm以上の積雪深としており、幹線道路などの除雪指定路線については、市の道路除雪計画により委託業者が凍結防止剤の散布や除雪を行いました。しかし、例年を超える大雪により青垣地域以外の対応に遅れが生じたことから、今後は、除雪指定路線の見直しや自治会等で除雪をしていただいた際の経費支援を行うこととなりました。

除雪等の委託にかかった経費
(平成29年3月末現在/単位:円)

地域	金額
青垣	47,386,516
氷上	22,632,058
柏原	4,863,177
春日	5,278,667
山南	5,042,980
市島	6,003,952
合計	91,207,350

※青垣地域は青垣幹線地域及び各地区

各地域ごとに定められた委託(契約)業者が、トラック、グレーダー、ショベルなどによる除雪と凍結防止剤の散布を行いました。しかし、今回の大雪で、支出見込額が当初の予算額を上回ったことから、5,600万円を専決処分により補正しました。

4 ギモン 大雪時の集落内の道路の除雪作業は市？それとも地域で？

答 集落内の道路は市の助成金*を利用し、各自治会で除雪作業などを行ってください。

大雪被害により、通行が困難となった道路の倒木や雪などの支障物を早期に撤去するために係る経費が、支援されることとなりました。

問 対象となる道路（支援対象道路）は？

答 住宅の敷地につながる集落内の市道です。ただし、市の委託業者が除雪作業をする区間は除きます。また、県道は、県の委託業者が行います。

※委託業者により除雪作業が行われる道路については、助成金のお知らせと合わせて、各自治会宛にご案内します。

問 道路整備課（春日庁舎内）TEL 74-2550

問 対象となる経費は？

答 支援対象道路に積もった雪などを、自治会等が業者に撤去してもらった場合に支払う除雪、支障物の撤去費と処分費、車両・重機等の賃借料が対象です。また、自治会などが重機等を借りて撤去した場合は、重機の借用料が対象になります。



問 助成の条件は？

答 次のすべてにあてはまる事が条件です。

- ①大雪警報が発令されている。
- ②市が災害警戒本部（または対策本部）を設置している。
- ③同本部が大雪被害が発生していると認めた地区（校区）内の自治会等である。
- ④支援対象道路である。
- ⑤除雪等をしなければ通行に支障があると自治会等が判断したものである。

非常事態の際に運用される制度で、基本は従来のように助け合いのボランティアでお願いしたいところです。今回もボランティアで作業された方が大勢ありましたが、その方たちに、せめて燃料代や機械代を出せるようにということです。

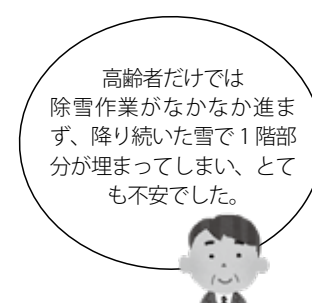


1月中旬から二度にわたって大雪に見舞われた丹波市では、電車の運休や小中学校の臨時休校などが相次ぎ、市民生活に大きな影響を与えました。また、幹線道路をはじめ生活道路も通行が困難となり、市の委託を受けた業者や地域の人による除雪作業などで、何とか復旧することができました。

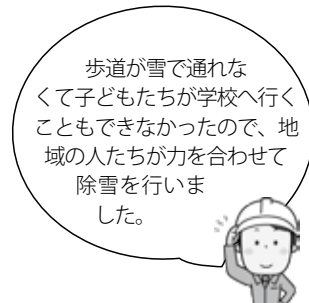
ふたつの緊急支援策と追加補正による予算の確保

22年ぶりの大雪で除雪作業等の委託費が例年を大きく上回る見込みとなったことから、不足分を補うため、5,600万円の補正予算が専決処分され、3月定例会で承認されました。

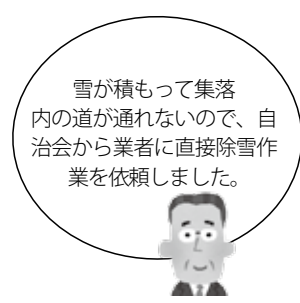
また、地域の方々による集落内道路の除雪作業に対する助成金も新たに設置。さらに、雪の重みで373棟（2月17日現在）のビニールハウスが倒壊するなど農業被害も多数発生したことから、緊急支援策として「雪害被災農業業者等支援事業」のための補正予算も追加提案され、全員賛成で可決しました。



雪で被害を受けた農業用ビニールハウス



今出せせらぎ園



青垣町今出

大変ですが、地域の底力で、乗り切っていきたいですね。



ココがキロンの
論点!

Pick-up! 定例会

22年ぶりの大雪で各地に被害 市の緊急支援策と 市民のチカラ

*丹波市大雪被害による道路通行支障物撤去費助成金
…各自治会宛にご案内します。

専決処分：市議会の議決・決定を得なければいけない事柄について、議会の議決・決定の前に市長が自ら処理することをいいます。今回は、緊急で除雪費用の追加が必要となり、議会を招集して補正予算の議決を得る時間的余裕がなかったため専決処分され、後に議会が承認しました。

■全員賛成で可決した議案

予算	平成 29 年度予算 → P2 ～ 7 に掲載
国民健康保険特別会計直診勘定	
介護保険特別会計サービス事業勘定	
訪問看護ステーション特別会計	
地方卸売市場特別会計	
駐車場特別会計	
看護専門学校特別会計	
農業共済特別会計	
水道事業会計	
下水道事業会計	

予算	平成 28 年度補正予算
一般会計（第 6 号）※専決処分（1 月の大雪に伴う除雪費用等の不足を補正）→ P8 に掲載	
一般会計（第 7 号）	
一般会計（第 8 号）※雪害被災農業者等支援事業として 1 億 500 万円を追加→ P8 に掲載	
国民健康保険特別会計事業勘定（第 3 号）	
介護保険特別会計保険事業勘定（第 4 号）	
後期高齢者医療特別会計（第 2 号）	
農業共済特別会計（第 3 号）	
水道事業会計（第 3 号）	
下水道事業会計（第 3 号）	

協定	協定の締結
（準）水上川河川改修事業に伴う J R 橋梁架替工事及び詳細設計に関する協定（丹波竹田構内の工事に関するもの）	

計画	計画の策定
平成 28 年度徳尾辺地に係る公共施設の総合的な整備に関する財政上の計画（辺地対策事業として復興砂防公園を整備するために必要なもの）	

指定管理	指定管理者の指定
市立市島総合研修センター→管理者：丹波市商工会	
市立丹波いっぴく茶屋→管理者：㈱ PA ひかみ	

条例	条例の制定・廃止
法令遵守の推進等に関する条例	
公営企業管理者廃止に伴う関係条例の整備に関する条例	
市立山の家神池寺会館条例を廃止する条例（施設の老朽化に伴うもの）	

条例	条例の改正
職員の給与に関する条例（理事設置に伴う改正ほか）	
職員の勤務時間、休暇等に関する条例（介護休暇の分割取得を 1 回から 3 回に改正ほか）	
職員の育児休業等に関する条例	
個人情報保護条例	
税条例	
介護保険条例	
指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例	
指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例	
手数料条例（予防接種 IC カードの再交付手数料 1 件 300 円などを追加）	
都市計画法に基づく公園の設置及び管理に関する条例（柏原地域の池之内公園を追加するもの）	
議会議務活動費の交付に関する条例	

その他	
農業委員会委員の任命につき認定農業者等が委員の過半数を占めることを要しない場合の同意	
平成 29 年度農業共済事業事務費賦課総額及び賦課単価の決定	

議案の審議結果

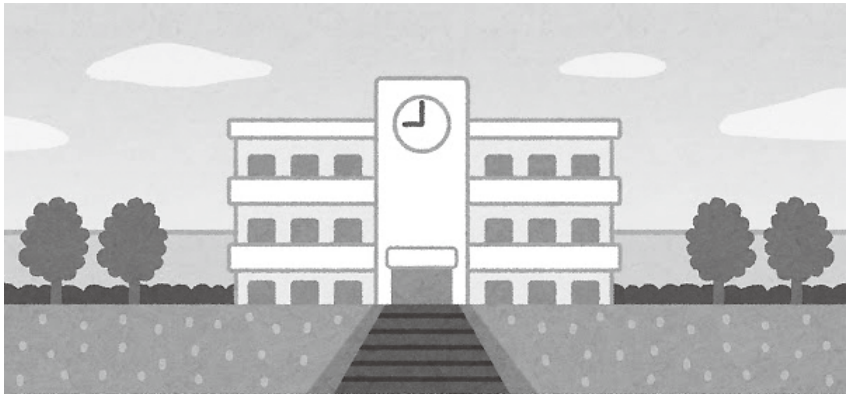


人事	人事案件（議会の同意が必要なもの）
副市長の選任（任期 4 年） 鬼頭哲也氏（柏原町柏原）	
教育長の任命（任期 3 年） 岸田隆博氏（氷上町中野）	
人権擁護委員の候補者の推薦（任期 3 年） 前川喜美子氏（氷上町上成松） 田中絹代氏（山南町大谷） 田中悦子氏（氷上町長野） 板倉宥海氏（春日町鹿場）	
損害評価会委員の委嘱（34 名：任期 3 年）	
農業共済事業運営協議会委員の委嘱（15 名：任期 3 年）	
農業委員会委員の任命（24 名：任期 3 年）	
兵庫県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙（鬼頭哲也副市長を選任）	

■賛否が分かれた議案と審議結果

件 名		結 果	賛成	反対	谷水雄一	吉積毅	山名隆衛	小橋昭彦	渡辺秀幸	大嶋恵子	大西ひろ美	近藤憲生	小川庄策	広田まゆみ	林時彦	奥村正行	前川豊市	藤原 悟	須原秀隆	西脇嘉隆	西本嘉宏	太田一誠	垣内廣明	太田喜一郎
条例の改正	福祉医療費助成条例	原案可決	17	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	-
予 算	一般会計	原案可決	17	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	-
	国民健康保険特別会計事業勘定	原案可決	17	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	-
	介護保険特別会計保険事業勘定	原案可決	17	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	-
	後期高齢者医療特別会計	原案可決	17	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	-

※○は賛成、●は反対、棄は棄権、■は賛成・反対討論を行った議員。委員会と賛否が異なる場合は委員会採決も掲載しています。
※議長は議事進行を行うため特別多数議決■特を除き採決には加わりませんが、賛否同数の場合のみ議長も賛否を表明します。



芦田・神楽・遠阪小学校の

廃校施設の利活用は？

問 体育館やグラウンドは利用できるのか？

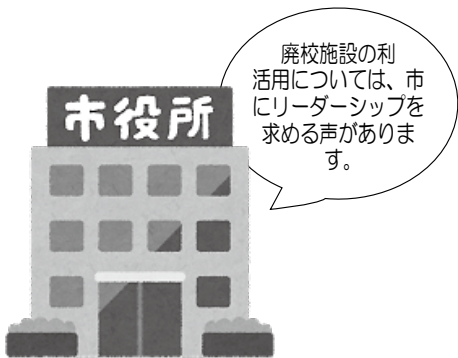
答 それぞれの地域の団体等は、自治協議会（振興会）に申し出て許可を受けると利用できます。使用料は無料です。

問 市では、今後どのような体制で検討を進めるのか？

答 効果的な利活用のため、企画総務部に廃校活用推進係を新設して担当者 1 名を置き、地域のみなさんと協議しながら進めていきます。活用アイデアや、事業者の参加意向を把握するなど、民間活力を生かした利活用に向けた調査を行います。

[事業費：174 万円]

小学校廃校施設の管理業務	
委託費：各 50 万円	
委託先：各自治協議会（振興会）	
業務内容：点検・換気・草刈り等整備・トイレ清掃・鍵管理（光熱水費、保守点検委託料、修繕料、火災保険料などは市が負担）	



地域では？ 地元青垣地域ではすでに利活用に向けた調査がはじまっています！
講演会や視察を実施し、熱心に勉強されています。



各自治協議会（振興会）は、市との連携を前提に、検討委員会を設置された所（検討中含む）、すでに視察を行われた所などもあり、地域の関心度はとても高い状況です。

旧豊里西小学校の廃校跡地を宿泊施設に活用している綾部市里山交流センターを視察。黒谷和紙工芸の里として、和紙工芸専攻の実習施設や一般の紙漉き体験にも活用されています。



ココが聞きたい！一般質問

一般質問は、議員個人が自分なりの問題意識を市政に投げかけ、市の見解を直接求めることができる唯一の機会です。今回は、各会派の代表5人を含む17人が、私たちの生活にかかわることについて質問や提言をしました。

テーマは自由

質問する内容は、議案とは関係なく議員が自由に決め、「通告書」に書いて締切日までに提出します。

制限時間は60分

一人あたりの制限時間は、市からの答弁も含め60分です。

ホームページに質問項目を掲載

掲載しきれなかった質問項目は、市議会のホームページに掲載しています。

今回は会派代表による質問もありました！



一般質問の様子（ライブ中継・録画映像）は市議会ホームページからみることができます。[検索ワード] 丹波市議会インターネット中継

すべての質問項目は市議会ホームページをご覧ください。



代表 丹波クラブ 林 時彦 議員

市民活動の糧は市の感謝と敬意だ
 市民活動の糧は市の感謝と敬意だ。市民活動の根は市民活動に、色々な場で、感謝と敬意を表して参ります。

問 市長「肝いり」の事業であるWi-Fiスポットの整備は、新年度予算に盛り込んでスピード感を持って進めるべきではないか。

答 言われるように新年度予算に盛り込むべきでした。6月補正予算に盛り込んで、進めていきたいと思っています。

問 医療センターの指定管理料は、将来の負担を考えると、現在市が地域医療を守るために支出している金額を上限にするべきでは。

答 将来の財政収支試算をしていく中で、病院、上下水道等の公営企業の負担はボティフローのよつに効いてきます。

問 地域医療を守る市民活動の継続は、市が敬意と感謝を伝えることが一番大事では。

答 病院を支えているのは市民活動だと認識しており、今後も色々な場で感謝の意を伝えます。



「たんば医療支え隊」による差入れ

代表 新風クラブ 太田 一誠 議員

市民が住みたいまちへの施策は
 市民が住みたいまちへの施策は、データ分析の提供や経営戦略支援の連携を促す施策を考えます。

問 活力ある産業振興の具体的な取組は。

答 丹波市中小企業・小規模企業振興基本条例第4条にある「市が行う11項目の基本的施策」について、例えば従業員数50人以下の補助対象を撤廃し、新規施策として「女性活躍推進事業」「女性有資格者福祉人材バンク事業」などを行う予定です。

問 2019年に向け、公共交通の充実を。

答 今秋ごろに新バス路線案が予定され、通勤・通学・地域移動の利便性向上に向けて丹波市地域公共交通会議などで協議する考えです。

問 市民がワーク・ドキする情報発信力やWi-Fi整備の考え方は。

答 ICTを活用した情報発信インバウンドへの取組みを加速化させ、Wi-Fiも効果的手段として具体的に検討します。



空き時間を利用した活用が望まれる青垣小学校スクールバス

代表 丹新会と維新 山名 隆衛 議員

「儲かる農業」を実現するためには
 核となる特産物についての戦略を確立・成功させ拡大します

問 市全体の農業基盤に安心・安全の付加価値をつけた農業にしませんか。

答 市島地域を中心とした有機農業を市全域に拡大・推進し、食の安心・安全を市内外を問わず発信していきたいと考えています。学校給食につぎまして、今後さらに、安心・安全でおいしい地元の野菜をご提供いただくことで、農に親しみ、食へ感謝ができる子どもたちを育てる活動を推進してまいります。

問 新規施策の「農の学校」の設置推進事業は、担い手農業者育成について具体的な動きであり、本格的な農の学校を設立していただきたい。

答 地域農業の新たな担い手の育成や農地利用の最適化をめざすため、市内で農業栽培技術や農業経営及び農村文化を学び、実践できる研修施設を開設し、多くの修了者が将来の丹波市の農業・農村の担い手となり、定住する仕組みを構築してまいります。

問 丹波市農業・農村振興基本計画（平成28年度～平成37年度）



丹波市農業・農村振興基本計画（平成28年度～平成37年度）

代表 日本共産党議員団 西本 嘉宏 議員

市「非核平和都市宣言」の実現を
 平和に勝る市民福祉はない。来年度、早い時期に「宣言」を行う

問 非核平和都市宣言を行い庁舎等に標柱を立てアピールすることにも、平和首長会議にも引き続き加盟をするのか。

答 市民の生命財産、安心安全を確保することが私の使命。来年度の早い時期に宣言を行い、標柱の設置も検討していきます。平和首長会議も私の信条と合致するものであり、引き続き加盟したい。

問 議員立法で、「部落差別の解消の推進に関する法律」が施行された。差別を固定・永久化させるもので、国に廃止を求めるべきでは。また、廃止されるまで「附帯決議」を遵守することに。

答 部落差別の解消の推進に関する法律が施行された。差別を固定・永久化させるもので、国に廃止を求めるべきでは。また、廃止されるまで「附帯決議」を遵守することに。

問 非核平和宣言の町（旧春日町）



非核平和宣言の町（旧春日町）

代表 公明党 藤原 悟 議員

市木材活用に直交集成板普及を
 市内民間製材業界と情報共有し木材活用の支援策を検討します。

問 丹波市中小企業・小規模企業振興基本条例の第11条に規定している「協議の場の設置」はどのような役割なのか。

答 基本条例に基づく基本的施策について関係者の意見を広く聴く機会として、より効果的な施策等の立案・実施に繋げるために設置したいと考えています。現在の「丹波市地域資源活用懇話会」を協議の場として移行するため、条例を改正する方向で検討しています。

問 児童・生徒が社会の課題を多角的にとらえ、自ら判断する力を身に付けるために、小・中学校への新聞配置や新聞を教材にした授業への取組の考えは。

答 校内に複数の新聞の一面を掲示するなどの取組を行っていますが、現在はまだ一部にとどまっています。今後は、教科担当者等で実践交流を深めるとともに、新学習指導要領の改訂趣旨を踏まえ、研修を行っていきます。

問 丹波市産木材の本格的活用に直交集成板普及を



丹波市産木材の本格的活用に直交集成板普及を



渡辺 秀幸議員

市内一円周回道路の整備は

答 当面県の社会基盤プログラムに添って行くも、地元気運の盛り上がりも

問 市内に点在する観光地等を効率的に結び市内一円周回道路の整備は

答 県道の整備につきましまして、兵庫県がその基本となる社会基盤整備プログラム（平成26年度～35年度）を策定し、それに基づき整備が行われていますが、水上地域と市島地域とを結び二つの県道はその対象になっておらず、それらの整備はハードルが高い状況です。まずは地元で議論を深めていただくことや熱意が必要です。

問 丹波市の森林事業の今後について

答 丹波市森林（もり）づくりビ



山肌が崩壊し、土砂の流失を防ぐため土のうが設置された現場。

ジョンに沿って、土砂災害防止機能及び水源涵養機能を高め維持していくため、安全・安心の森林づくりに取り組み、災害緩衝林の整備や野生動物対策としての広葉樹林の再生、バッファゾーンの整備また、循環型社会をめざした「木の駅プロジェクト」の推進など、多目的に森林保全に努めます。



西脇 秀隆議員

学校給食費の半額補助を

答 全世帯への半額補助は財政面から困難です

問 子どもの貧困率が16.3%（平成24年）となっておりますが、丹波市も例外ではありません。保護者負担の軽減として、学校給食費の半額補助をしてはどうですか。

答 市では要保護世帯は全額補助、準要保護世帯は半額補助をしています。全世帯への半額補助は財政面から困難です。



給食おいしいね

問 太陽光発電は推進すべきですが、住民トラブルが増えています。太陽光発電に関する条例が必要ではないですか。

答 丹波市では自然エネルギーの一つとして太陽光発電を推進しています。現在、太陽光発電は、市の開発指導要綱で2000㎡以上は届け出義務が課せられています。県は条例で5000㎡以上の届け出を義務化しようとしております。市として、平成29年度、1000㎡以上の届け出義務を課すことを検討していきます。



垣内 廣明議員

減災には国、県を交えた計画を

答 土砂、浸水被害防止を国、県を交えて計画的に進めていきます

問 災害に強いまちづくりには減災対策が重要であるが、財政的な検討も必要であるので、国県を交えた計画が大事ではないか。

答 県の土砂災害対策事業と調整しながら、土砂による河道閉塞や益水による被害防止を計画的に進めていきます。

問 内水対策については、流域全体のバランスを考慮して検討する必要があります。

答 河川管理道路での舗装については、生活道路の視点で検討が必要ではないか。



災害関連緊急治山事業（市島町上竹田）

答 通行等に支障がある道路については、市内全体を把握したうえで計画的に進めていきます。



前川 豊市議員

保育士の給与改善は

答 正規職員以外は別の補助金で対応します

問 新年度から実施する「保育教諭への処遇改善事業」はよい取組みであるが、非正規・常勤的非常勤の職員も対象とすべきでは。

答 この事業は、保育人材確保施策として実施するもので、市内民間法人の保育教諭の平均給与月額20万円を23万円にまで引き上げ正規雇用を促進するもので、非正規職員は対象としていません。

問 正規職員を支える立場の非正規・常勤的非常勤の職員が多くおられて園が成り立っており、これらの職員の給与アップは絶対必要だが、

答 各法人では別の補助事業の「課



保育士さんといっしょで楽しいことも園です

題解決型補助金」を活用して、正規職員以外の処遇改善も対応していただけます。

問 各法人の取組みがばらばらにならないよう、法人の意見を聞き、ていねいに説明すべきでは。

答 市内法人に足並みを揃えてほしいと考えていますので、教育委員会としては、全法人に十分な説明をします。



近藤 憲生議員

女性消防団員の入団促進は

答 街頭啓発と年間活動の中で随時、入団募集を行っています

問 地域防火啓発活動の一翼を担っていただいている女性消防分団に、現在8名の方に入団していただいています。今後どのように入団促進をされますか。

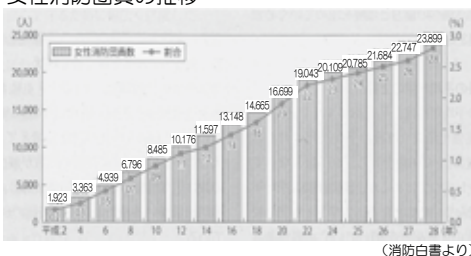
答 現在は、全国火災予防運動の際に実施する市内ジョッピンクセンターでの予防啓発活動に併せた団員募集の街頭啓発や、地域安全丹波のつどいでの救急活動や防火意識の向上と併せた団員募集を行っています。今後は、女性の活躍の場社会貢献活動の場として位置づけ、市内事業所等にも協力を呼びかけます。

問 現団員の方が女性消防分団につ

いてどのような事を考え、どのような悩みを抱えておられるか聞く場を設定してはいかがか。

答 よいご提案と受け止めます。市から積極的に話し合いの場を提供し、認知度の高め方や入団の呼びかけ、負担軽減などについてご意見を聞かせていただきます。

女性消防団員の推移



吉積 毅議員

モノからコトへの提案を進めよう

答 活動・方法など関係機関と連携して研究を進めます

問 コンテンツシリーズで、FC（フィルムコミッション）、アニメーション、アニメーションズ等の窓口導入が早急に必要と考えます。いかがお考えでしょうか。

答 ニュートリスムの一つとして、交流人口を増やす取り組みであると認識しています。「シティプロモーション」の一環として大々的にアピールする有効な手段であるので、今後、前向きに検討を進めてまいります。

問 自転車サイクルロードを利用した観光拠点回遊ルートの設置が必要と考えますが、取り組んでいくお考えはありますか。



丹波地域恐竜化石フィールドミュージアム構想川代溪谷ラインパーク活用構想図

答 これまで丹波市に関心を持たなかった、訪れることがなかった新たなファン層を誘致できる利点もあります。市内でサイクリングが普及するよう、回遊のために必要な道路状況等、関係機関と連携して実現のため研究してまいります。



垣内 廣明議員

減災には国、県を交えた計画を

答 土砂、浸水被害防止を国、県を交えて計画的に進めていきます

問 災害に強いまちづくりには減災対策が重要であるが、財政的な検討も必要であるので、国県を交えた計画が大

答 県の土砂災害対策事業と調整しながら、土砂による河道閉塞や益水による被害防止を計画的に進めていきます。

問 内水対策については、流域全体のバランスを考慮して検討する必要があります。

答 河川管理道路での舗装については、生活道路の視点で検討が必要ではないか。



災害関連緊急治山事業（市島町上竹田）

答 通行等に支障がある道路については、市内全体を把握したうえで計画的に進めていきます。



谷水 雄一 議員

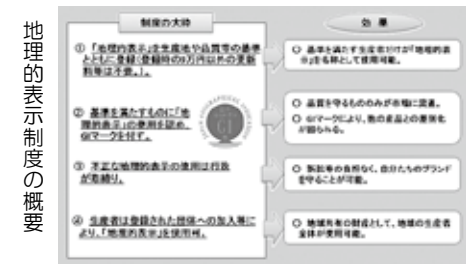
農産物の地理的表示制度の活用は
答 制度も活用して丹波市産農産物のブランドの強化を図りたい

問 丹波市の農産物を海外にも展開する上で、商標権や財産権の保護のため、地理的表示制度の活用についてどのようなお考えですか。

答 活用に向け2年前から検討し進めているところです。

問 認証申請では、農産物と地域の歴史、風土、気候の関連性が求められます。先日訪問させていただいた高校の研究発表では、この点をまとめておられました。こうした成果を、産学官連携で繋いで行っているのでしょうか。

答 これまでも様々な取り組みがなされていることは承知しております。地域



と共に活動されている中で、市としてどのように関わっているのか大きな課題ではありますが、手探りながら一緒に取り組んでいます。



広田 まゆみ 議員

地域医療総合支援センター（仮）機能
答 医療分野の機能は、診療所・健診センター・休日応急診療所です

問 現在柏原赤十字病院で20時から22時までされている夜間応急診療室を、新施設開設に合わせて、朝までの体制にしてはどうですか。この意見はパブリックコメントにもありました。

答 市民のみなさまにとっては、夜間応急診療室を朝まで開設することが安心に繋がることは十分に承知しているところですが、柏原赤十字病院と丹波市医師会の医師に勤務いただいている状況において、朝までの応急診療室を開設することは難しいと考えています。

問 わが会派が行った「丹新力フェ」に参加の方からも意見が出ていましたが、小児一次救急の空白時間に対する、市の対応をお示し下さい。

答 小児一次救急の充実、安心して子育てができる環境の大きな要素であることは十分認識しているところですが、市内では、隙間のない小児の一次救急の確保は困難な状況です。



柏原赤十字病院



大西 ひろ美 議員

情報発信力の強化をどう図るのか
答 市職員665人総がかりで発信していくことが重要です

問 丹波市は、魅力ある地域資源をもちながら、情報発信力の弱さから魅力が十分に生かし切れていない現状があります。どのように、情報発信力の強化を図られますか。

答 ソーシャルメディアの活用、マスメディアへの売り込み戦略の強化、パブリシティ活動の視点を取り入れた情報発信力の強化を図ります。

問 市職員665人総がかりで、市に自信を持つて魅力発信として、それが市民へと繋がります。だれもが丹波市観光大使！と意識できればと考えますが、いかがでしょうか。



答 議員ご指摘のとおり、全市職員の発信力強化が重要です。そして、市民・全国・世界へと広げていけるよう取り組んでいます。



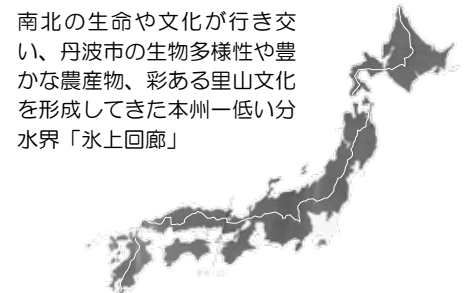
小橋 昭彦 議員

多様性日本一宣言を
答 重要な考え方ですので、今後研究を進めてまいります

問 多様性は氷上回廊を擁する丹波市でこそ打ち出せる価値と考えますが、いかがでしょうか。

答 確かに丹波市は多様性に富んでおり、それを売り出さない手はないと考えます。第2次丹波市総合計画の「人・自然・産業・暮らしが循環する、源流のまち」で目指すところも多様性、寛容性に通じます。氷上回廊のストーリー性を活かした「多様性の発見・集大成・発信」についてシティプロモーションの中で研究を進めます。

問 多様性を認める寛容性の高い社会は、地域の発展はもとより、自殺予防などさまざまな分野でも有効です。



南北の生命や文化が行き交い、丹波市の生物多様性や豊かな農産物、彩ある里山文化を形成してきた本州一低い分水界「氷上回廊」

有効です。

答 シティプロモーションは、売り出そうというだけの活動ではなく、各部を横断する幅広い取り組みを予定しています。紹介いただいた研究などの知見も参考にし、福祉や教育でさまざまな分野で研究を進めてまいります。



須原 弥生 議員

発達障がいをもつ親の支援を！
答 保護者の方に寄り添える相談体制の充実を図ります

問 発達障がいの子を持つ親が、一定の研修を受けて、同じ障がいを持つ親に寄り添い、相談役になるという取り組みはできないでしょうか。

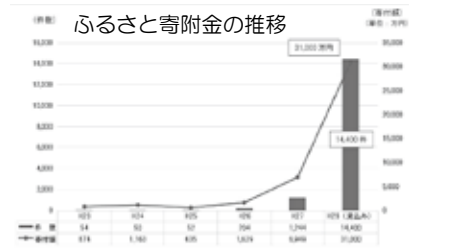
答 同じ悩みを持つ保護者の方が、情報交換や相談しやすい体制を整えているところです。今後、施策の充実を検討していく際には参考にしたいと思っています。

問 経済的な理由で学習塾に通えない、学習習慣が身に付きにくい環境にある小学校高学年～中学生を対象に、地域で、教員OB等が無償で勉強を教える取り組みが必要ではないでしょうか。



「ひょうごがんばりタイム」の様子

答 放課後補充学習「ひょうごがんばりタイム」で地域の職員OBの方々に学校に来ていただき、学習習慣の定着を図っています。今後も地域のご協力をいただきながら、学校を主体として、放課後補充学習、平成たんば塾等を充実させて参ります。



問 自治協議会交流発表会の開催に先駆け、共通課題の地域で連携した取り組みを行うことについて、また、連携活動時での補助金のあり方について伺います。

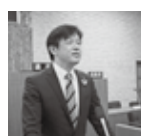
答 自治協議会交流発表会は、事例発表・意見交換・地区の逸品紹介など楽しい内容を企画し、他地域の取組を知

問 自治協議会交流発表会の開催に先駆け、共通課題の地域で連携した取り組みを行うことについて、また、連携活動時での補助金のあり方について伺います。

答 自治協議会交流発表会は、事例発表・意見交換・地区の逸品紹介など楽しい内容を企画し、他地域の取組を知

問 自立する丹波市にむけ、自主財源の確保と「ふるさと納税」の今後は。

答 企業誘致や地域経済の活性化による市税収入の増加が第一です。ふるさと納税金は返礼品による経済効果もありません。また、丹波市の魅力を内外にアピールする有効な手段であり、今後もふるさと納税金を推進してまいります。



小川 庄策 議員

財源の確保へ（ふるさと寄附金）
答 昨年8月のリニューアル以降、件数・金額ともに大幅に急増！

